

歴史的建造物保存・活用のためのファンド形成プロジェクト

プロジェクト代表者: 江頭 進

1. プロジェクトの目的・概要

本プロジェクトは小樽市内の歴史的建造物を保存・活用を進めるための資金調達の方法としてクラウドファンディングの活用を検討するものである。

2. プロジェクトの進捗状況について（～H28.10）

1. 本プロジェクトは多額の寄付金を集め運用するため、大学とは独立した組織を立ち上げる必要がある。そこで本年3月に学生と小樽市民が共同で、NPO法人 EGA-Oを設立し、10月には公式webサイトを開設した。
2. 現在は、このwebサイト内でクラウドファンディングが実行できるようにシステムの構築を行っている。
3. クラウドファンディングの成功のためには、潜在的な寄付者すなわち小樽ファンの形成が必要である。そのために現在、E-GAOでは小樽のPRIにつながる各種の活動を行っている。
4. COC終了後の継続性の問題を考え、EGA-Oでは、大学や自治体の予算に依存しない独自の収益手段を確立しつつあり、実際、クラウドファンディングのシステム構築にかかわる活動以外は、すべて自己資金で賄っている。

3. 今後の取組予定について

1. 2.2にかんして、年内にクラウドファンディングのwebサイトの構築を行い、2月上旬までにクレジットカード会社等との契約を行う予定である。サイトの構築が早ければ年度内に、試験的な寄付の募集（屋根の雪下ろし費用、建造物の排雪費用等）を行う。
2. EGA-O会員の経験を積ませるために現在北海道のクラウドファンディングであるAct Now!で実際にクラウドファンディングを計画中である。これは12月には開始される。
3. 2.3にかんして、小樽市総合博物館、北海学園大学と共同で、小樽市総合博物館企画展「路地裏の貌」を行う予定である。
4. 2.3にかんして、地域通貨ゲームを年度内に市内の小中学校に配布する予定である。
5. 2.4にかんして、「小樽deガオちゃんねる」の作成を年度内にさらに10本予定している。これは新入会員の研修も兼ねている。

